

# おめでとうございます

11月3日付けで、中島勲さんが旭日双光章、伊藤久次郎さんと原井廣さんが瑞宝単光章を受章されました。

## 旭日双光章受章

なかしま  
**中島**

いさお  
**勲さん**

(88歳、伊田)

中島さんは、昭和42年に田川市内で太陽基準寝具株式会社を設立し、寝具類の洗濯付きリース業を開始。平成7年には社名を太陽ゼランド株式会社へと改名し、44年の永きにわたり、安全・安心・清潔な寝具を提供すること、入院患者がよりよい環境のもと快適な入院生活を送るために多大な貢献を果たし、その功績が認められました。

また、昭和42年から平成10年までの28年間、病院などの寝具類の普及や科学的研究改善を図っている社団法人日本病院寝具協会の理事や監事などを歴任し、医療機関の機能の向上に寄与され、昭和59年には、医療機関における清潔な寝具類の普及向上に努めた功績として、厚生大臣表彰を受賞されました。

中島さんは「患者さんや取引先などから喜ばれる商品、サービスを提供してきたことが認められ、喜びを感じています。医療を通じて多くの人たちと巡り会えたことがわたしの財産です」と話しました。

## 瑞宝単光章受章

いとう  
**伊藤**

きゅうじろう  
**久次郎さん**

(71歳、西平松町)

伊藤さんは、昭和39年に福岡県警察官を拝命以来、36年の永きにわたり警察各般において多くの業績を残され、公共の安全と秩序の維持に尽くされ、特に、防犯警察部門において活躍され、その功績が認められました。

昭和39年、警察学校の卒業と同時に、当時全国で最も事件の多い派出所といわれていた北九州市小倉北区の旦過交番に勤務し、一晩中繁華街をパトロールしたこともあったそうです。また、防犯係として、麻薬捜査での張り込みや風紀の取り締まり、家出相談など幅広い業務に従事し、住民に身近な警察官として職務を遂行されました。また、平成12年に退職後、地区の民生委員としても活動し、地域活動にも貢献されました。

伊藤さんは「内勤が多かったのですが、今回の受章には大変驚きました。常に警察官としての誇りを胸に職務を遂行してきました。父も過去に受章したので、親子2代で受章できたことは大きな喜びです」と話しました。

## 瑞宝単光章受章

はらい  
**原井**

ひろし  
**廣さん**

(71歳、角銅原)

原井さんは、昭和38年に福岡県警察官を拝命以来、37年の永きにわたり警察各般において多くの業績を残され、公共の安全と秩序の維持に尽くされ、特に、地域警察部門において活躍され、その功績が認められました。

昭和43年、アメリカの原子力潜水艦エンタープライズ号が佐世保港に入港した際の警備や昭和44年、九州大学での学生運動の警備など、常に現場の最前線での業務に従事されました。

また、平成8年から退職までの5年間、稲築町（現嘉麻市）の銭代坊駐在所に勤務し、地域に密着した「駐在さん」として地域活動にも積極的に参加されました。さらに平成12年に退職後、行橋市の行橋駅前交番の相談員として、地域の安全安心に寄与されました。

原井さんは「今回の受章には、大きな驚きと戸惑い、そして喜びがあります。家族の理解と、素晴らしい同僚、上司に恵まれたことが何よりの財産です」と話しました。

